年間授業計画 新様式例

第一商業　高等学校 令和７年度（１学年用） 教科　商業　科目　ビジネス基礎

教　科：　商業　　科　目：　ビジネス基礎　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　1 学年　A 組～　F 組

教科担当者：（ A組： 加瀬 ）（ B組： 川口 ）（ C組： 渡辺 ）（ D組： 渡辺 ）（ E組： 吉田 ）（ F組： 隅 ）

使用教科書：（『ビジネス基礎』実教出版 ）

教科　商業　の目標：　商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成することを目指す。

【 知 識 及 び 技 能 】　商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】　ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目　ビジネス基礎　の目標：　商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うこと等を通してビジネスを通じ地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な基礎的な資質・能力を育成することを目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解し、ビジネスの様々な場面で役に立つ、ビジネスに関する基礎的な知識と技術を身に付けている。	ビジネスをはじめとして様々な知識、技術を活用し、ビジネスに関する課題を発見するとともに、企業活動が社会に及ぼす影響を踏まえ、市場の動向、ビジネスに関する理論、データ、成功事例や改善に要する根拠に基づいて工夫してよりよく解決することについて考えている。	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自らビジネスについて学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して、当事者としての意識をもち、他者と信頼関係を構築して積極的に関わり、ビジネスの創造と発展に責任をもって取り組もうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	商業を学ぶ重要性と学び方、ビジネスの概要について学ぶ。 商業を学ぶこと及びビジネスの意義と課題について考える。 ビジネスの基礎的な事項について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む。	第1章 商業の学習とビジネス 1．いざ，ビジネスの世界へ 2．私たちの社会とビジネス	・商業を学ぶ重要性と学び方、ビジネスの概要について理解している。 ・商業を学ぶこと及びビジネスの意義と課題について、経済社会の持続的な発展と関連について考えている。 ・ビジネスの基礎的な事項について自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	4
	経済の仕組みと流通の必要性について学ぶ。 　経済と流通に関する課題を発見し、その解決方法を考える。 　経済の基本概念を踏まえ、流通と流通を支える組織の一員として主体的かつ協働的に取り組む。	第3章 経済と流通の基礎 1．経済の仕組みとビジネス 2．経済活動と流通	経済と流通について経済社会における事例と関連付けて理解している。 経済と流通に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考えている。 経済と流通について自ら学び、経済の基本概念を踏まえ、流通と流通を支える活動に組織の一員として主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	8
	ビジネス計算に関する技術を身に付ける。 ビジネス計算について、主体的かつ協働的に取り組む。	第7章 ビジネス計算 1．ビジネス計算の基礎	・ビジネス計算について実務に即して理解している。また、関連する技術を身に付けている。 ・ビジネス計算について自ら学び，主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○		○	3
	定期考査	定期考査		○	○		1
	さまざまなビジネスについて学ぶ。 　さまざまなビジネスに関する課題を発見し、その解決方法を考える。 　さまざまな流通について自ら学び、流通と流通を支える活動を支える組織の一員としての役割を果たすことができる力を身に付ける。	第４章 さまざまなビジネス 1．ビジネスの種類 2．小売業 3．卸売業 4．物流業	さまざまなビジネスについて経済社会における事例と関連付けて理解している。 さまざまなビジネスに関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考えている。 さまざまな流通について自ら学び、流通と流通を支える活動に組織の一員としての役割を果たす力を身に付けるために、主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	12
	ビジネス計算に関する技術を身に付ける。 ビジネス計算について、主体的かつ協働的に取り組む。	第7章 ビジネス計算 1．ビジネス計算の基礎	・ビジネス計算について実務に即して理解している。また、関連する技術を身に付けている。 ・ビジネス計算について自ら学び，主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	5
	定期考査	定期考査		○	○		1
	ビジネスにおける信頼関係構築について理解し、関連する技術を学ぶ。 　ビジネスにおいて他者への対応及び情報を入手して活用し、評価・改善することについて考える。 　ビジネスに対する心構えについて自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組む。	第2章 ビジネスとコミュニケーション 1．コミュニケーション 2．ビジネスマナー 3．情報の入手と活用	・ビジネスにおける信頼関係構築について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 ・ビジネスの場面を分析し、科学的な根拠に基づいて、ビジネスにおいて他者に対応するとともに、情報を入手して活用し、評価・改善することを考えている。 ・ビジネスに対する心構えについて自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	2
2学期	さまざまなビジネスについて学ぶ。 　さまざまなビジネスに関する課題を発見し、その解決方法を考える。 　さまざまな流通について自ら学び、流通と流通を支える活動を支える組織の一員としての役割を果たすことができる力を身に付ける。	第４章 さまざまなビジネス 5．金融業 6．情報通信業	さまざまなビジネスについて経済社会における事例と関連付けて理解している。 さまざまなビジネスに関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考えている。 さまざまな流通について自ら学び、流通と流通を支える活動に組織の一員としての役割を果たす力を身に付けるために、主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	6
	身近な地域のビジネスについて学ぶ。 身近な地域の抱える課題や振興策について考える。 ビジネスの振興による地域の発展に主体的かつ協働的に取り組む。	第８章 身近な地域のビジネス 1．さまざまな地域の魅力と課題 2．地域のビジネスの動向 実習 身近な地域の見どころ再発見	・身近な地域のビジネスについて理解している。 ・身近な地域のビジネスに関する課題を発見し，それを踏まえ，科学的な根拠に基づいて，ビジネスの振興策を考えている。 ・身近な地域のビジネスについて自ら学び，ビジネスの振興による地域の発展に主体 的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	企業の形態と組織，マーケティングの重要性と流れなど企業活動に関する知識を学ぶ。 企業活動に関する課題を発見し、その対応策を考える。 企業活動について主体的かつ協働的に取り組む。	第５章 企業活動の基礎 1．ビジネスと企業 2．マーケティングの重要性	・企業活動について経済社会における事例と関連付けて理解している。 ・企業活動に関する課題を発見し，科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考えている。 ・企業活動について自ら学び，企業活動に関する事例などを踏まえ，企業活動に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	4
	ビジネス計算に関する技術を身に付ける。 ビジネス計算について、主体的かつ協働的に取り組む。	第7章 ビジネス計算 2．ビジネス計算の応用	・ビジネス計算について実務に即して理解している。また、関連する技術を身に付けている。 ・ビジネス計算について自ら学び，主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○		○	4
	定期考査	定期考査		○	○		1
	さまざまなビジネスについて学ぶ。 　さまざまなビジネスに関する課題を発見し、その解決方法を考える。 　さまざまな流通について自ら学び、流通と流通を支える活動を支える組織の一員としての役割を果たすことができる力を身に付ける。	第５章 企業活動の基礎 3．資金調達 4．財務諸表の役割 5．企業活動と税 6．雇用	さまざまなビジネスについて経済社会における事例と関連付けて理解している。 さまざまなビジネスに関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考えている。 さまざまな流通について自ら学び、流通と流通を支える活動に組織の一員としての役割を果たす力を身に付けるために、主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	16
	ビジネス計算に関する技術を身に付ける。 ビジネス計算について、主体的かつ協働的に取り組む。	第7章 ビジネス計算 2．ビジネス計算の応用	・ビジネス計算について実務に即して理解している。また、関連する技術を身に付けている。 ・ビジネス計算について自ら学び，主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○		○	4
	定期考査	定期考査		○	○		1
3学期	売買取引，代金決済といった実務における取引について学ぶ。 取引に関する課題を発見し，その課題への対応策を考える。 　契約と履行について、組織の一員としての役割を果たすことができるように主体的かつ協働的に取り組む。	第６章 ビジネスと売買取引 1．売買取引の手順 2．代金決済	・売買取引、代金決済といった実務における取引について理解している。 ・取引に関する課題を発見し，科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考えている。 ・取引について自ら学び，適切な契約の締結と履行に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	4
	商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行う。商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につける。	１年間のまとめ	ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解し、ビジネスの様々な	○	○	○	22
	定期考査	定期考査		○	○		1
						合計	105